

西國立志編

原名  
自助論

第四冊

9  
3440  
4



9  
號 3440  
卷 4

嶋田藏書

自助論第四冊目錄

第五編 幫助即機會ヲ論ス及ヒ學術ヲ勉修スルコトヲ

- ① 大功效ハ偶然撞着シテ得ルモノニ非ス
- ② 大人ハ小事ヲ藐忽ニセサル事
- ③ 牛董及ヒ雍ノ發明ハ偶然ト稱シガタシ
- ④ 觀察ニ聰慧ナルヲ智者ト稱スベシ
- ⑤ 加利列窩搖錘ヲ創造スル事
- ⑥ 伯拉温鐵懸橋ヲ造リ及ヒ伯路涅爾參迷士河底ノ地
- ⑦ 道ヲ造ル事
- ⑧ 哥倫布海藻ノ浮ルヲ視テ新世界ノ近ヲ知ル事
- ⑨ 小事ノ力

- ⑨ 弗蘭克林及ビ噁喇法尼電氣ノ理ヲ查出セシ事
- ⑩ 吳士德蒸氣ノカアルコヲ悟レシ事
- ⑪ 機會ヲ拿着シ機會ヲ造ル説
- ⑫ 有名ノ工人粗陋ナル器具ヲ用タリシ事
- ⑬ 李偶然ノ事ヨリ學ニ志セシ事
- ⑭ 斯東ノ名言
- ⑮ 斯格的何事ヲ爲ニモ機會ヲ看出セシ事
- ⑯ 普理斯上禮年四十始テ化學ニ志セシ事
- ⑰ 大未手ニ隨フ物ヲ器具トナシテ經驗ヲ做シ事
- ⑱ 發拉第偶然ノ事ヨリ化學ニ志セシ事
- ⑲ 大未ノ記簿ニ書載タリシ語
- ⑳ 古未耶偶然ノ事ヨリ本草學ヲ勉シシ事

- ㉑ 瓦德士提反孫達爾東機會ヲ失ズレテ業ヲ勉シシ事
- ㉒ 零碎ノ光陰集リテ極大ノ價值トナル事
- ㉓ 名士零碎ノ光陰ヲ集テ大業ヲ成タル例ヲ舉グ
- ㉔ 光陰ノ貴ブベキ事
- ㉕ 古人著述ノ業ニ勞苦セシ事
- ㉖ 筆録及ビ抄寫ノ益
- ㉗ 戎翰他鈔録ヲ勤シ事及ビソノ他勉強ノ事
- ㉘ 翰他物ノ定タル情形ヲ忽ニセズシテコレヲ熟察セシ事
- ㉙ 巴禮ノ事
- ㉚ 厚倍血ノ運行ヲ發明セシ事
- ㉛ 日納爾牛痘ヲ發明セシ事

- ① 白爾神經ノ理ヲ研究セシ事
- ② 荷蘭神經病ノソノ根ヲ肢體ヨリ發スルモノヲ發明セシ事
- ③ 黑爾古新行星ヲ始テ看出シ事
- ④ 維廉斯密士察地學ニ長ゼシ事
- ⑤ 休彌爾列爾觀察ノオアリシ事

斯邁爾  
第五編  
自助論

自助論一名西國立志編  
幫助即チ機會ヲ論ス并ニ藝業ヲ勉修スル

羅馬人ノ語ニ曰機會ハ機會ヲ生タル人類ニモアリテソノ後面ハ夫セリ人モソノ前頭ノ髮ヲ捉拿スレバ彼ヲ抱住スルヲ得ベシ然ニ一たび彼ヲシテ逃走セシメタランニハチユヒタル神ノ名ト雖凡再ビ彼ヲ擒獲スルヲ能サルベシ

① 大功效ハ偶然撞着シテ得ルモノニ非ズ

偶然ノ事ハ生平勉強シテ成就セルモノニ比スレバ什分ニシテ一モアラズ是故ニ僥倖シテソノ事ヲ善セント欲スルハ危キ道ナリ勉強シテ心ヲ用ルヲ實ニ旅行スベキ

自助論第五編

維氏英國  
人正德三  
年生天明  
二年没

\*Wilson

自序第五編  
平坦ノ通衢ナリ。山水ノ画工維爾孫ハソノ画ヲ作ニ當リ。始ヨリ終ニ至マテ尋常ノ法則ニ從ケルガタツノ成就セシトスルノ前ニ至リ其画ヨリ退キ離レ筆ヲ長條ノ頭ニ定着シ久クソノ画ヲ注視セル後忽然進ニ二三箇ノ點染ヲ加フコトニ於テソノ功成就シテ神妙ハ画ト稱セラル然レコレ人々ノ能做得ベキニ非カハ如キ活潑ナル手段ハ畢生ハ功カヲ用ルニ非レ得ラルベカラスモ拙工ヲンテカクノ如キヲ試シ大ガ恐ハソノ画ヲ點忍シ看ルニ堪ザラシムヘシ。  
○二大人ハ小事ヲ藐忽セズ  
勤苦シテ心ヲ用ルハ藝業ヲ修ル者ノ真成リ方法ナリ。小事ヲ輕忽スルモノハ大人ニ非ズ大人ハ小事ニ於テ最

\*Michael Angelo

安日洛文  
明六年生  
永祿七年

モ能心ヲ用テ修善スルモノナリ。彌開爾安日洛ハ意大利有名ノ雕像工画工建造工ナリ。嘗テ客アリテツノ江舖ニ來リソノ一ノ石像ヲ造リ成タルヲ見タリレガソノ後客再ビ來リタルニ安日洛ナホ嚮ノ石像ヲ修居タリ客怪テ初度來訪セシ以來何ナル事ヲ爲レシヤト問ケレバ安日洛ソノ像ヲ此彼ト指テ予コノ所ヲ再ビ修タリコノ所ヲ礎タリコノ形ヲ柔ニシタリコノ筋ヲ露セリコノ唇ニ言語ヲ與タリコノ手ニカヲ添タリトイハバ客曰ク然ドモコレ皆瑣小ノ事ノミト安日洛マタ答テソレハ然モアルベシ然レモ瑣小ノ事ハ全美ノ功ヲ成ス而シテ全美ノ功ハ瑣小ノ事ナラスト云ヘリシトナリ。法國ノ画工屈格拉士保申平生ソノ爲トコロノ規則ニ凡ソ爲トコロノ

事心ヲ盡シテ善コレヲ爲スト云リ。晚年ニ及デソノ友何  
 ニ由テ君ハ善画ノ名ヲ得玉ヒシヤト保申ニ問ケレバ我  
 ハ決シテ一事ヲモ輕忽ニセザリシ故ナリト答ケルトゾ  
 三牛董及ヒ雍ノ發明ハ偶然ト稱シガタシ  
 古ヨリ偶然ニ某ノ事ヲ發明セリト云テアリ。然ドモ子細  
 ニコレヲ考レバ實ニ偶然ナルコト甚ダ少シ。蓋シ偶然ト  
 云テハ大抵ハ特ニ細心ヲ以テ考察セルモノ。一旦解悟  
 スル機會ノ至ルモノナリ。牛董ノ足邊ニ菓實ノ墜タルコ  
 トハ人常ニ偶然發明スルコトノ証據トナシテ諸書ニ引用レ  
 ル。ソノ實ハ然ラズ。牛董多年ノ間久ク重力ノ事ヲ考究シ  
 勉強勞苦ヲ積タリケレバ樹菓ノ目前ニ墜ルヲ見テ忽チ  
 能ソノ理ヲ悟リ得テ前人未開ノ秘奧ヲ發セリコレト同

ク石鹼ノ水ヨリ湧起スル泡沫ノ五色燦爛ナルヲ見テ學  
 士雍ハコレニ由テ光線斜行ノ理ヲ悟リ凡ソ牛董雍ノ如  
 キ大家ハ世俗ニテ特ニ大事ヲ學習スルトハ心思ヲ極  
 度ハ實ハ最モ目前陳腐ノ事最モ平近ハ證ヨリシテ極  
 大緊要ノ理ヲ查出セリ。所謂大事ト稱スルモノハ多ハソ  
 ノ理ヲ善ク解説シ小ヨリシテ推シテ大ニ至ルモノナリ  
 四觀察ニ聰慧ナルヲ智者ト稱スベシ  
 人ニ智愚大小ノ異アルハ大抵ハソノ事物ヲ觀察スルニ  
 聰慧ナルト聰慧ナラザルトニアリ。俄羅斯ノ諺ニ彼人ハ  
 樹林ノ中ニ行ドモ薪ヲ見ズト云ルハ觀察スルコトヲ解セ  
 ザル一種ノ人ヲ指テ言ルモノナリ。所羅門往古以色列曰  
 ク智者ノ眼目ハソノ頭ノ中ニ在リ。愚人ハ黑暗ノ中ニ行

加氏以太  
利人永祿  
七年生寬  
永十九年  
歿

\*Galileo

歩スト云リ。學士我孫嘗テ新ニ意太利ヨリ歸ル人ニ向テ。  
 人或ハコノ舍伯斯的德ニ在テ。他人ノ歐羅巴ヲ巡遊スル  
 モ、ハヨリ却テ多學ビ知ルモ、ハアリト云リ。能物ヲ見ルハ  
 眼目ノミニアラス。心靈マタヨク物ヲ觀ル。是故ニ思想ナ  
 キ人ノ一物ヲモ認得ザル地ニ於テ。智者ハツノ前ニ顯ハ  
 ル。物ヲ觀察シ。ソノ根株ニ徹シ。仔細ニ分別シ比較シテ  
 新意ヲ發スルコトナリ。イマ加利列窩伯拉温伯路涅爾哥  
 倫布ノ事ヲ引テ。コレヲ證スベシ。  
 (五)加利列窩搖錘ヲ創造セシ事  
 加利列窩ヨリ以前ノ人ト雖モ懸タル物ノ同ジ速ニ搖擺  
 スルヲ見タルモノ多アルベシ。然モコノ實事ノ用アルヲ  
 ヲ查出セルモハ。加利列窩ヲ始トス。加利列窩畢撒ノ寺

院ニ在テ。一日寺院ノ人。屋檐ニ掛ル燈ニ油ヲ添ケルガツ  
 ノマ、ニ棄置ケレバ。燈ハ搖動シテ已ガリケリ。加利列窩  
 コノ時僅ニ十八歳子。細ニコレヲ注視シケルガ。コレニ由  
 テ遂ニ搖擺器ヲ用テ時ノ遲速ヲ測リ得ベシト。心ニ想  
 ヒ起セリ。然レドモ。コレヨリ後。五十年ノ勞苦學習ヲ經テ。ソ  
 ノ搖擺器始テ十分ニ成就シテ。時限ヲ測リ。天文ヲ算スル  
 必用ノ器トハナリニケリ。  
 加利列窩嘗テ和蘭ノ眼鏡ヲ造ル工人。隔遠ノ物ヲシテ近  
 ク見セシムル一種ノ器ヲ新ニ造リ。納環ノ伯摩律西ニ獻  
 スト云フ。偶々聞レバ。ソノ理ヲ考察シテ。遂ニ千里鏡ヲ  
 創造セリ。コレヨリシテ。星象ヲ明ニ察スルヲ得テ。今世  
 天學ノ基礎ヲ立タリ。凡ツカクノ如キ發明ハ。心ヲ留ズシ

\*Brown. Brunel.

テ。物。ヲ。見。ル。人。及。ビ。心。ヲ。用。ス。シ。テ。言。ヲ。聞。ク。人。ニ。ハ。決。シ。テ。爲。得。ザ。ル。ト。ナ。リ。

道。ヲ。造。リ。事。

伯。拉。温。ハ。土。維。德。英。蘇。ノ。川。間。ニ。傍。近。ニ。住。シ。ケ。リ。費。用。多。カ。ラ。ス。シ。テ。橋。ヲ。架。ス。ベ。キ。手。段。ヲ。考。ケ。ル。時。一。日。拂。曉。ニ。園。中。ニ。歩。シ。ケ。ル。ガ。偶。小。キ。蜘蛛。ノ。糸。ソ。ノ。行。ト。コ。ロ。ノ。路。ニ。當。リ。テ。横。ニ。懸。タル。ヲ。見。テ。忽。チ。想。起。セ。ル。ハ。鐵。繩。或。ハ。鐵。鎖。ヲ。以。テ。カ。ク。ノ。如。キ。方。法。ニ。作。リ。タ。ラ。バ。宜。シ。カ。ラ。ン。ト。コ。レ。ヨ。リ。シ。テ。遂。ニ。鐵。懸。橋。ヲ。造。ル。ト。得。タ。リ。○。瓦。德。嘗。テ。古。來。德。國。大。河。ヨ。リ。管。ヲ。以。テ。水。ヲ。引。上。ン。ト。考。ケ。ル。時。一。日。案。上。ニ。龍。蝦。ヲ。薦。メ。ケ。レ。バ。コ。レ。ヨ。リ。新。意。ヲ。發。シ。ソ。ノ。皮。殼。ニ。倣。ヒ

\*Columbus

鐵。管。ヲ。造。リ。遂。ニ。ソ。ノ。志。ヲ。達。セ。リ。○。伯。路。涅。爾。ノ。爹。迷。士。河。底。ノ。地。道。ヲ。造。ル。ト。ハ。船。ヲ。蠹。蝕。ス。ル。小。蟲。ヨ。リ。教。ヲ。受。タ。リ。嘗。テ。コ。ノ。一。小。蟲。ソ。ノ。強。キ。頭。ヲ。以。テ。船。材。中。ニ。百。方。鑽。透。シ。拱。廊。ノ。如。キ。路。ヲ。成。就。シ。然。後。漆。ノ。如。キ。モ。ノ。ヲ。以。テ。四。方。上。下。ヲ。塗。リ。ソ。ノ。中。ニ。住。ス。ル。ヲ。觀。タ。リ。ケ。レ。バ。ソ。ノ。式。樣。ニ。倣。ヒ。特。ニ。規。模。ヲ。大。ニ。シ。テ。遂。ニ。河。底。ノ。地。道。ヲ。造。リ。ソ。ノ。功。ヲ。成。就。シ。ケ。リ。

七。哥。倫。布。海。藻。ノ。浮。ル。ヲ。視。テ。新。世。界。ノ。近。ト。知。レ。事。慧。眼。ヲ。以。テ。善。ク。物。ヲ。觀。察。ス。ル。人。ハ。些。微。ニ。シ。テ。緊。要。ナ。ラ。ザ。ル。ガ。如。キ。目。前。ノ。物。ヲ。レ。テ。貴。重。ノ。用。ト。ナ。サ。レ。ム。ル。ト。ナ。リ。哥。倫。布。新。世。界。ヲ。查。出。セ。ン。ト。志。シ。海。ニ。航。シ。西。ニ。向。テ。行。ケ。ル。ガ。久。ニ。及。マ。デ。土。地。ヲ。見。得。ザ。リ。ケ。レ。バ。水。手。ノ。輩。糧。食。



ノ盡。一ヲ怖レ。哥倫布ニ背キ。棹ヲ返。サント罵リ。騷ケルト  
 キ。哥倫布偶々船ニ近ク。海藻ノ浮流ル。ヲ見テ。新世界ノ  
 既ニ近。一ヲ知ル。明證トナセリ。コレニテ至小ノ物能絶大  
 ハ用ヲ爲。一ヲ見ルベシ。サレバ。天下ノ事物。至テ微小ナリ  
 ト。雖モ。藐忽ニスベカラス。子細ニ鮮明シテ有用ノ實証ト  
 ナスベキナリ。嗚呼。アルビオンノ峭立セル白石巖ハ。沙虫ハ  
 白。綴ヨリ成立タルモノナリ。ソノ沙虫ハ。顯微鏡ヲ以テセ  
 ザレハ。認得ル不能ス。珊瑚嶋ノ海ヲ飾ルモノハ。亦沙虫ニ  
 シテ。所謂珊瑚虫ト云ル無數ノ生物ノ綴ナリ。極小ノ物ヨ  
 リシテ。かくハ如キ非常ノ結果ヲ成。一ヲ觀ルトキハ。豈小  
 物ハ。怒ニスベカラザル。一ヲ知ルニ足ラヤ。

八 小事ノ力

*\* Apollonius Pergaeus.*

小事ヲ精密ニ觀察スル。一ハ職務ニ於テモ。學問藝術ニ於  
 テモ。人生各般ノ事ニ於テモ。功績ヲ奏スル。一ノ秘訣ト云  
 ベシ。蓋シ世上ニ在。トコロハ。學識知見ハ。古ヨリ今ニ至マ  
 テ。小々ナル實驗ハ。土塊次第ニ積。重ナリテ。巨大ナル尖  
 塔ニ至ルモノナリ。縦ヒコレ等ノ小事始。ニ於テハ。無益ナル  
 ガ如ク。ニ見ユレバ。終ニ至テ。眞實ノ益ヲ成シ。當然ノ用ニ應  
 スル。一ナリ。且此ノミナラス。億度思想ノ迂遠ナルガ如キ  
 モノモ。後來實用ノ根柢ト爲ルモノ。多シ。紀元前二百年前  
 希臘ノ亞。攆羅牛士。巴奇士ト云ルモノ始テ。尖圓形ノ測法  
 ヲ查出セシモ。ソノ當時ニ在テハ。有用ナル。一ヲ覺ザリシ  
 ガ。後人コレヲ修明シ。天學ノ根柢トナリテ。今日航海スル  
 者ヲシテ。コレニ由テ。未ダ前知セザル洋海ニ進ミ。往キ。天

\* Franklin + Galvani

弗氏彌利  
堅人室永  
三年生寬  
政三年歿  
噶氏以太  
利人元文  
二年生寬  
政三年歿

上ヲ踪跡シ。路程ヲ錯ラズシテ。ツノ期スルトコロノ港ニ  
達スルコトヲ得セシムル最要ノ學術トハナリニケリ。  
九 弗蘭克林及噶喇法居電氣ノ理ヲ查出セシ事  
弗蘭克林。電トイレクトリシテイ。電氣ノ物中ニ具トノ同一  
ナルコトヲ始テ發明シタル時。世人ニ笑レタリ。或人コノ發  
明何ノ用ヲ爲ヤト問ケレハ。弗氏對テ小兒ハ何ハ用ヲモ  
爲マシ。然トモ後ニハ大人ト成ルナリト答シトナリ。噶喇  
法居偶死蛙。腿上ニ二種ノ金類ヲ置タレバ。跳躍シテ生ル  
カ如クナルヲ見タリケルガ。コレニ由テ。二金交感ノ理ヲ  
發明セリ。カクノ如キ瑣々タル事ト雖也。後來遠人ノ意想  
ヲ通ズル電氣通標ハ。コノ中ニ已ニ胚胎セシナリ。今ヨリ  
後多年ヲ經ズレテ。全地球ヲ帶ノ如クニ環ルニ至ルベキナリ。

\* The Marquis of Worcester

サレバマタ地ヨリ穿出セル種々ノ石類ノ小屑ト雖也。善  
コレヲ鮮明スルニ由テ。地成ノ理ヲ察スル學科コレヨリ  
シテ生ジ。礦山ニ於テ工業ヲ做ノ實益トナリ。都邑コレニ  
由テ飾ヲ増シ。人民コレニ由テ工銀ヲ得テ。産業ヲ營モノ  
ソノ數甚多ニ至リ。  
十 吳士德蒸氣ノカアルコトヲ悟シ事  
今夫礦山ヨリ水ヲ抽出シ。工場ニ於テ人力ニ代ヘ。海陸ニ  
於テ舟車ヲ推進ル。巨大ノ機器ト雖也。ソノ力ノ自テ出ル  
トコロノ本ハ。特ニ滴水ノ熱ニヨリテ漲開シテ作用ヲ生  
スルニ過サルハ。ミコノ事ハ。吾等毎日茶釜ノ口ヨリ吹出  
スヲ見テ。最モ陳熟シタルコトナリ。然レ工妙ナル器中ニ塞  
住スルトキハ。許多ノ馬力ニ均キカヲ顯シ。波浪ヲ驅斥シ。

颶風ヲ叱咤スルホドノ勢ヲ生ズルナリ。且地球ニ於テ火山温泉ノ發スル所以並ニ地震ノ起ル所以ハ、マ々特ニ自然ノ蒸氣カ地中ニ在テ作用ヲ生ズルニ由リ相傳フ。吳士德獄ニ囚レシ時偶一器ハ水ヲ煮タルガ熱極ニ及テハ、緊蓋吹落サル、ヲ見タルニ由テ蒸氣ハカアルヲ看出シタリト。吳士德後ニ一書ヲ著シソノ發明考究セシヲヲ記シケルガ薩伐禮牛國民等ニ及テコレヲ實用ニ試シ牛氏蒸氣機器ト云ルモノヲ造出セリ。コノ様子藏シテ額拉斯哥ノ學校ニ在ケルガ嘗テソノ脩復ノ事ヲ瓦德ニ命ゼラレケリ。コノ偶然ノ事瓦德ノ爲ニ好機會ト稱スベシ。コレニ由テ瓦德一生ノ精力ヲ盡テソノ機器ヲ十分完全ニ至シメタリ。

①機會ヲ拿着シ機會ヲ造ル説

上ニ云ルモノ、如ク機會ヲ拿着シ偶然ノ事ヲ實益ニ轉スルコトハ成效ヲ得ベキ大祕事ナリ。學士戎孫ハ人ノ英才ハ偶然一方ニ向タル大勢力ノ心ナリト云リ。凡ソ人自ラ爲トコロアラント欲シ心意ヲ注バ必ズ機會ヲ看出ベシ。若者出ザレバ自ラ機會ヲ造リ出テ得ベシ。然レ學校博物館等ノ藝術ノ盛ナル中ニアル人ニハカクノ如キ機會ヲ拿着スルコト能ハズ。マ々有名ノ工面及ビ新器ヲ創造スル人ハ、工事ノ學校ヨリ出モノナシ。蓋シ窮困ハ創造ノ母ナリ。故ニ古ヨリ順便ノ地位ニ居人ヨリハ窮困ノ人却テヨク大事ヲ成就スルコトナリ。

②有名ノ工人粗陋ナル器具ヲ用タリシ事

\* Ferguson

最モ有名ナル工人最モ粗陋平凡ナル器具ヲ用テ工事ヲ  
試験セリ蓋シ工人ハ器具ニ頼テ成就スルニ非ズソノ自  
己ノ習熟シタル才智ト忍耐ノ力ニ頼ルコナリ故ニ拙工  
ニ善器具ナク良工ニ惡器具ナシ巧拙ハ心手ニアリテ器  
具ニアラザルコナリサレバ或人嘗テ高低ニ向テ何等ノ  
色料ヲ調和シテカ、ル光彩ヲ發スルコヲ得ラレシヤト  
問ケレバ我ハ吾腦ヲ以テ調和スルナリト答ケリ花俱孫  
木ヲ以テ測時器ヲ造リシガ精巧ヲ究メヨク時ニ合リシ  
カモソノコレヲ造ル器具ハ特ニ一箇ノ修筆刀ノミソレ  
修筆刀ハ各人持トコロノ器具ナレトモ各人ミナ花俱孫  
ニハアラザルナリ學士伯拉克ハ特ニ一鍋ノ水二箇ノ寒  
暑表ニ由テ隱藏ノ熱ヲ始テ發明セリ牛董光ノ湊成スル

一及色ノ原因ヲ發明シタルモ別ニ奇器ニ由ニ非ズ特ニ  
一箇ノ三稜玻璃片一箇ノ中凸玻璃片及ビ一枚ノ厚紙板  
ノ外外國有名ノ學者某嘗テ學士售拉斯敦ニ詣リツノ許  
多ノ發明ヲ爲ル器具ヲ藏セル書室ヲ示シ玉ヘト請ケレ  
バ售拉斯敦諾シテソノ小室ニ導キ案上ニアルトコロノ  
舊キ茶盆ノ中ニ表蓋ノ玻璃試験ノ紙小天平一吹火筒一  
ヲ容タルモノヲ指サシテコレ我ハ有ルトコロノ器具ナ  
リコノ外ニ有ルモノナシト言リ斯土打德ハ心ヲ留テ蠅  
蝶ハ翅ヲ學習スルニ由テ采色ヲ合スルコノ法ヲ悟リ故  
ニ毎ニ予ガコノ小蟲ヨリカヲ得タルコハ世ノ人知ザル  
ベシト言ケリ維爾啓ハ画ヲ學ケルトキ筆ナク布ナシ木  
頭ヲ燒タルモノヲ以テ倉ノ門扇ニ圖ヲ画ガキタリト云

リ、白維克ハ、ソノ小舎ノ壁ニ白灰ヲ以テ圖ヲ画ガキテ學  
 習セリ。便若民。物斯的ハ、貓尾ヲ以テ筆ヲ作り、始テ画ヲ學  
 シトナリ。花俱孫ハ、天文ヲ學ニ、夜中一種ヲ田野ニ布キ、自  
 ラソノ上ニ卧シ、小珠ヲ貫キタル絲ヲ以テ、已ノ眼目ト星ト  
 ノ間ニ伸シ張テ、天象ヲ摸寫シケルトナリ。弗蘭克林ハ、人  
 造ノ電氣ト、空中ノ雷電ト元來一物ナルコトヲ發明セシガ、  
 ソノ試験ノ爲ニ造シ紙鳶ハ、二枝ハ木條ト絹ハ手巾トヲ  
 以テ造シナリ。瓦德ハ、剖屍家ノ用ル水筒ヲ以テ、蒸氣機器  
 ノ法子ヲ始テ造リト傳フ。及福德ハ、補鞋工ノ徒弟タリシ  
 時ニ、革ノ小屑ヲ打テ滑平ニシ、ソノ上ニ算學ノ問題ヲ始  
 テ作り、天學者立天好士ハ、鞆ノ柄ヲ以テ、始テ日月蝕ヲ測  
 算セシト云傳タリ。

Professor Lee.

李畧傳見  
第十一章  
第十八章

Edmond Stone

⑤ 李偶然ノ事ヨリ學ニ志セシ事  
 最モ平常ナル事人ヲシテ學問ニ志サシムル機縁トナル  
 コアリ。學士李ハ、偶一寺院モ譯スニ於テ希伯來語ノイフル  
 ヲ觀タレバ、コレヲ學ニト思ヒ起リ、コノ時李ハ、木工ニシ  
 テ椅子ヲ修復スルコトヲ業トセシナリ。然ドモ、必スコノ語  
 ニ通ゼント思ヒシカバ、希伯來文法書ノ古本ヲ廉價ニテ買  
 ヒ、師傅ヲ假スシテ自ラ學習セシトナリ。

⑥ 斯東ノ名言  
 阿蓋爾ノ丟克公爵ノ常ニ以テ德門。斯東ノ貧キ園丁ノ子ニ  
 シテ、算學ニ通ジ、牛董ノ拉丁語ノプリシレピアヲ讀得シ  
 コトヲ怪ケルガ、一日ソノ故ヲ問ケレバ、斯東答テ、人ハタバ  
 亞伯西二十四字ヲ知得ルコトヲ要ス、コレヨリシテ、各己ノ

斯格的已  
見第四編  
十七章

欲スルトコロニ從テ世間何事ナリトモ學ビ得ラルベシ  
ト云リ誠ニコロノ言ノ如ク既ニ二十四字ヲ知タラバ其他  
ハ勉強忍耐ト機會ヲ失ズシテ進脩ノ益ヲ得ルトイ二者  
ヲ以テ成就ニ至ルベキナリ  
⑤斯格的何事ヲ爲ニモ機會ヲ看出セシ事  
窩爾打斯格的ハ何事ヲ爲ニモ自ラ進脩スルタメノ機會  
ヲ看出シ又能偶然ノ事ヲ仔細ニ算計スル人ナリ斯格的  
嘗テ一著書家ノ徒弟トナリシガ期限盡テツノ家ヲ辭シ  
去ル時ニ始テ蘇格蘭ヲ巡遊シ兵亂ノ後生殘シ英雄ヲ尋  
訪シコレト朋好ヲ締ビツヒニ後來著述ノ基礎ヲ立タリ  
ソノ後輕騎兵ノ衣糧官タリシトキ馬ニ蹴ラレテ歩行ス  
ルヲ能ハズ家ニ卧シテアリケルガ斯格的ハ懶惰ヲ惡ク

普氏英國  
人享保十  
八年生文  
化元年歿

*\* Priestley*

讐敵ノ如クナレバコレヲ時トシテ著書ニ從事セリ三日  
ノ中ニゼレイヲフゼラストニシストレルト云ル書ノ首卷  
ノ詩ヲ作りソノ後幾何モナク功ヲ竟タリコレソノ大著  
述ノ最初ニ出シモノト云リ  
⑥普理斯士禮年四十始テ化學ニ志セシ事  
學士普理斯士禮ハ化學ノ大家ニシテ許多ノ微氣ヲ查出  
セル人ナリ始テ化學ヲ學ント志セシハ偶然ノ事ヨリ導  
カレタリ一日ソノ近隣ノ釀酒房ニ至リ泡起シタル酒ノ  
上ニ微氣ノ光ルモノ浮ミ流テ忽チ又消滅スルヲ見テ奇  
ナル事ニ思ヒソノ故ヲ知ント思ヒ起ケリコノ時普理斯  
士禮ハ年四十二シテ化學ハ事ハ毫モ知ラズ書冊ヲ檢索シ  
タレモソノ故ヲ解スルヲ能ハズコノニ於テ已ノ意ニ從

\* Humphry Davy.

大未英國  
人安永七  
年生文政  
十年歿

テ粗拙ナル器具ヲ造リ。經驗ヲ始タリシガ。珍異ノ徵候現  
レケレバ。益々經驗ヲ積ミ。此ヨリ彼ニ移リ。幾何モナクシ  
テ。氣ニ屬セル化學ニ精ク通スルニ至リ。○コノ時ニ當リ。  
普魯社國。化學ノ大家舍勒。夕諸ノ新術氣ヲ查出セリ。然  
ドモ。ソノ器具ハ。特ニ尋常藥舖家ニアル。玻璃瓶。少數ト猪  
ノ膀胱トヲ用タリシノミト云リ。

(十七) 大未手ニ隨フ物ヲ器具トナシテ。經驗ヲ做シ事

有名ノ化學家翰弗禮。大未ハ。藥舖家ノ徒弟タリシ時。極テ  
粗雜ナル器械ヲ用テ。經試ノ功ヲ始メ。何物ニ限ラズ。手ニ  
隨フ物ヲ以テ器具トナシタリ。厨ニアル鍋釜ノ類。ソノ師  
ノ玻璃餅等ナリ。或時法國ノ船ゼ。ランス。エントニ於テ破壊セ  
シトキ。ソノ船ニアリシ外科醫。ソノ器具ノ箱ヲ携テ。コノ

\* Farady.

發氏英國  
人寬政三  
年生

難ヲ逃シシガ。コノ醫。偶大未ト親熟シケレバ。古様ノ水筒ヲ  
以テ。コレニ與ケリ。大未大ニ喜ビ。即チコレヲ用上。抽氣筒  
ヲ作り。熟ノ性質。及ヒ根因ヲ察スル器具トナセシトナリ。

(十八) 發拉第偶然ノ事ヨリ化學ニ志セシ事

學士發拉第ハ。大未ノ弟子ニシテ。ソノ學脈ヲ嗣ルモノナ  
リ。始メ。釘書工ヲ爲シガ。コノ時ヨリ古キ玻璃罇ヲ用テ。電  
氣ノ經驗ヲ爲コヲ始シト云リ。發拉第ノ化學ニ志セシハ。  
マタ偶然ノ事ニ由リ。ローヤル。インスチチエーション。學術ヲ講明  
建。設。ク。タ。ノ。社。中。ノ。人。嘗。テ。發。拉。第。ノ。工。作。セ。ル。店。舖。ニ。至。リ。ケ  
ル。時。ニ。發。氏。ソ。ノ。釘。裝。セ。ン。タ。メ。ニ。已。ガ。前。ニ。置。ル。エ。ン。サイ。コ。ロ  
ペ。チ。ア。ノ。電。氣。ノ。條。ヲ。注。視。シ。居。タ。リ。客。ソ。ノ。有。志。ヲ。知。リ。ロ  
ヤ。ル。イン。スチ。チエ。ーション。ニ。入。ル。ベ。キ。周。旋。ヲ。爲。ケ。リ。發。拉。第。ソ。レ

ヨリ四次大未ノ講説ヲ聞ケルガ盡クコレヲ記録シ。或時コレヲ大未ニ示シケレバ。大未甚ダ驚感セリ。ソノ後發拉第ニローヤル。インスチチューションノ佐史トナリ。コレヨリシテ學業次第ニ上進シ。遂ニ大未ニ繼ギ學士ノ職ニ陞ルニ至リ。

(十九) 大未ノ記簿ニ書載タリシ語

大未二十歳ノ時ソノ記簿ニ録セシ語。早ク已ニ後來有名ノ學士タルヲ徵スルニ足リ。曰。余富饒ノ家ニ生レズ。又勢カノ家ニ生レズ。又門地ノ家ニ生レズ。然レモ余若クノ世ニアル上ハ。必ズ一世ノ爲。朋友ノ爲。裨益ヲ爲。コノ三者ノ福蔭ニ藉シ。ニハ減ゼザルベシト記シケリ。大未ハ才能アルヲ發拉第ノ如シ。而メソノ心カヲ悉ク實驗ニ用ヒ。

\*Cuvier.

勉強忍耐ニ因テ。高上ナル學術ノ地位ニ進リ。格列立地大未ヲ評シテ。ソノ心ニ勢力アリテ凡百ノ疑義ヲ拿住シ。解破シテ。ソノ本然ノ効驗アルヲニマデ推シ進リト云ヘリ。大未ハ格列立地ヲ評シテ。彼極高ノ才。極大ノ識。光明ノ心アリト雖。凡。惜。カナ。次序ニ循テ。功夫ヲ用ル。ソノヲ缺タリト言ケリ。

(二十) 古未耶偶然ノ事ヨリ本草學ヲ勉ムル事

法國有名ノ本草家古未耶ハ。精密ニ觀察シ勉強ノ功ヲ積ル人ナリ。童子ノ時ニ。偶。蒲。豊ノ本草書一冊ヲ見タルヨリシテ。其志ヲ引動カレ。遂ニコノ画ヲ寫シ。本文ノ説ニ從ヒ。彩色ヲ加テ學習セリ。十八歳ノ時。諾曼的ニ住スル一貴家ノ子ノ西賓トナル。ソノ居。海邊ニ近ケレバ。水族百蟲ノ奇異



ニシテ驚ベキモノ。常ニツノ面前ニ現レタリ。一日沙上ニ徘徊セシ時、鳥賊魚ノ糞ニ上ルモノヲ見タリシガ、ツノ狀ノ新異ナルヲ以テ、携テ家ニ歸リ、解剖シテツノ内面ヲ察シケリ。コレヨリ生物ノ軟體ニシテ骨節ナキモノヲ查究セシガ、コノ一科ニ於テ卓越ノ聲名ヲ得タリ。古未耶考證スベキ書冊アラス。特ニ造化ノ大部ノ書ツノ前ニ開ルモノヲ觀察スルノミツ、ハ毎日、眉睫ニ接スル實物ノ詭形殊狀ナルモス。其心ニ深く印記スルコト、世間鏤版ノ書及ベキニ非ズ。カクノ如クニシテ、三年ヲ度ケルツノ間、水族ノ生物ト、近地ニ得ルトコロノ生物ノ化石セルモノト、比較シ、解剖シテ、熟視シケルガ、遂ニ前人ノ説ニ因ズ、別ニ生物ノ種類ヲ分チ、後來革新ノ路ヲ開ケリ。古未耶ノ聲名次第二

高ク、一千八百年寛政十法國コルレリジ大書ニ於テ本草

學士ニ任ゼラレ、後遂ニベトロンノ爵ニ陞リ、

⑤瓦德士提反孫達爾東機會ヲ失ズレテ業ヲ勉事

上ニ云ルトコロノモノヲ觀ルトキハ、偶然ノ機會ヨク人ヲ助ト雖也。コレヲ要スルニ定志アリテ恒耐勉強ナルコトヨク人ヲ助ルニハ及ザルコトヲ見ルベシ。是故ニ柔弱ナル人怠惰ナル人及志向ナキ人ニハ、天幸ハ機縁ト雖也、レヲ裨益スルコト能ハカクノ如キ人ハ、機會ヲ知コトヲ會セザルガ故ニ、其ヲシテ徒ニ已レノ傍ラ瞥然トシテ過去シムルコトナリ。コレニ反シテ、人ノ常ニヨク機會ノ來ルモノヲ速ニ拿着シ、コレヲ以テ徳ニ進シ業ヲ脩ルノ益トスルモノハ、ツノ成就スルトコロノ大ナルコト、實ニ驚ベキナリ。瓦德

ハ、算具ヲ製スル工人ナリシ時、自ラ製煉學器械學ヲ學ケルガ、マタコノ時ニ瑞士ノ深工ヨリ日耳曼語ヲ學シト云リ。士提反孫ハ、礦山ニ在テ器械ヲ運用シ作工ヲ爲シ時、夜間ニ算術及ビ測量術ヲ學リ、白晝ト雖モ食時ニ當リ、瞬息ハ暇アレバ、白灰ハ屑ヲ以テ、煤炭ヲ運ブ車ハ傍ニ、數量ハ字ヲ書シタリシトナリ、空中ノ現象ヲ論ズル學ノ大家ナル達爾東ハ、勉強ナルトハ、童子ノ時ヨリ癖習トナリタリ、僅ニ十二歳ノ時、ツノ小村ノ郷校ニ於テ童子師トナリ、冬ハ郷校ノ事ヲ主ドリ、夏ハツノ父ハ農功ヲ助ケ稼穡ニ従事セリ、世ヲ謝スル前一二日マデ、空中ノ現象ヲ觀察シ、經驗ヲ爲シガ、ツノ一生ノ間、記録スルトコロノ現象、二十萬數ノ上ニ踰タリ。

Mason Good

蓋シ人恒久ニシテ息ザレバ、零細ノ光陰、造次ノ時節ト雖、後來湊合シテ絶大ノ效驗ヲ顯ス。ツナリ、人毎日一時ノ間、緊要ナラザル事ヲ息去テ、コレヲ利益アルヤウニ用ナバ、平常ノ資性ノ人ト雖モ、必ズ一學科ニ長スルニ至ルベシ、毎日一時、勉強シ積テ十年ニ至ル、愚昧ハ人化シテ聰明ノ人トナルベシ、是故ニ光陰ヲシテ菓實ヲ生ゼスレテ、空ク過シムルコトナカレ、必ズコレヲ用テ、或ハ善根抵ヲ養ヒ、或ハ善慣習ヲ長ズベキコトナリ。

名士零碎ノ光陰ヲ集テ大業ヲ成タル例ヲ舉グ

醫家馬孫具徳ハ、許多ノ書ヲ著セシガ、ツノ翻譯セルラクレチユース人羅馬詩ノ詩集ハ、倫墩ノ病家ヲ巡リ訪ケル時、車ニ

\* Kirke White † Darwin  
 † Daguesseau § Hale ¶ Burney.

集ル間ニ少ヅ、草稿ヲ屬セルモノナリ。醫家達爾寅マタ  
 病家ヲ省訪スル時途中常ニ小紙ヲ持シサルキ一ノ小車ニ集  
 ナガラソノ考思ノ事ヲ録セリ平生ノ著述ハ皆コノ片紙  
 ノ集レルモノナリ。按察司海爾ハ國中ヲ巡視旅行スル間  
 ニコンテムプレーションス名書ヲ作り。○樂師培丘ハ馬ニ乘リ旅行  
 スル間ニ意大利語法蘭西語ヲ學リ。○門生ノ中ニコノ  
 二國ノ語ヲ知ルモノアレバ誰彼ヲ問スレテコレヨリ教  
 受シト云リ。詩家加克淮的ハ狀師館ニ往來スル途中ニア  
 ル間ニ希臘語ヲ學ビ善コレニ通ズルニ至リ。現今崇高ノ  
 位ニ居レル人アリ。昔シ滿遮士打ニ在テ使喚人トナレル  
 時ソノ使トナリ。道路ヲ往來スル間ニ拉丁語法蘭西語ヲ  
 學シトナリ。法國ノ尚書達凱肖ハ食時ニ當リ等候スル間

\* Elisha Burritt.

斷アルゴトニ筆ヲ執ケルガ大冊子ノ著述ヲ爲ニ至リ。夫  
 人然律士ハ毎日法國ノ公主ニ伺候シ教授スル間ニソノ  
 絶妙ナル文辭ノ書數種ヲ著セリ。以律休拔律的ハ亞墨利  
 加ノ語學家ナリ。自ラ予ハ不才ノ人ナリ。ソノ進脩ノ益ヲ  
 受タルコハ特ニ零碎ハ光陰ヲ謹テ用タリシニ由リト云  
 リ。拔氏ハ打鐵匠トナリテ家業ヲ爲シ間ニ古今十八種ノ  
 言語及ビ歐羅巴二十二國ノ方言ヲ次第ニ學ビ悉コレニ  
 通ズルニ至リ。

④ 光陰ノ貴ブベキ事

阿。斯。福。ハ。ヲ。ル。ソ。ル。ス。コ。ル。レ。ー。ヂ。ノ。學。院。ノ。日。晷。ノ。上。ニ。題。ス。ル  
 語ニ。時。辰。ハ。滅。亡。ス。而。メ。人。ニ。托。メ。ソ。ノ。債。ヲ。負。シ。ム。歳。月。ハ  
 レ。タ。ズ。レ。テ。消。滅。ス。ル。ユ。エ。人。モ。レ。光。陰。ヲ。惜。ミ。職。事。ヲ。成。就。ス。ル  
 バ。爲。ベ。キ。功。課。ツ。子。ニ。後。テ。及。バ。遂。ニ。一。生。成。就。ス。ル

自論第五編

\*Melancton.

墨氏日耳  
曼人與路  
賜為友明  
應六年生  
永祿三年  
歿

トコロナクシト云ルハ誠ニ少年ヲ戒ル的切ノ訓言ト稱  
テ終ルベシ蓋シ光陰ハ人ニ屬スル上テルニテ「永遠無疆」ノ小片  
ニ過ザルノミ而メ人生ト同ク已ニ過タルモノハ復喚回  
ス可能ザルモノナリ故ニ咽各士打ノ若克孫ハ世上ノ財  
貨ハ空ク消散スト雖也後日ノ儉約ニ由テコレヲ償フヲ  
得ベシ然レ誰カ能ク今日失トコロノ光陰ヲ明日ヨリ取  
得ルモノアラシヤト云ケリ墨蘭古敦ハ自ラ失シ光陰ヲ  
冊子ニ記シ他時勉強シテ補償シ務テ一時タリトモ虚ク  
度ザランコトヲ期セリ一ノ意太利ノ學士ソノ門ニ書シテ  
誰ニテモ吾家ニ來ンモノハ我ト共ニ勉強勞苦スベシト  
云リ或人數名皆テ有名ノ上帝道學士拔克士他ノ家ヲ訪  
シトモ拔氏ニ向テ吾等君ヲシテ光陰ヲ費サシメタリト

Gibbon. Addison.

關氏英國  
人文章之  
妙冠絕於  
古今寬政  
九年歿

曰ケレバ拔氏實ニ然リ君輩吾光陰ヲ妨タリト答ケリ光  
陰ハ産業ナリ光陰ニ由テ大人豪傑工夫ヲ積ミ或ハ大功  
ヲ立テ或ハ好書ヲ著シテ無數ノ恩惠ヲ後人ニ貽ルコト  
リ  
⑤ 古人著述ノ業ニ勞苦セシ事  
凡人特ニ勞苦ノ功程ニ由テ非常ノ業ヲ成就スルコトナリ  
關姪孫ハスペクテートルヲ著セル前ニ三大冊ノ寫本ヲ材  
料ノ爲ニ蓄タリ牛董ハワノコロロヂイヲ撰セシガ十五次  
草藁ヲ換タリ吉本ハワノメモアル云ガ如シヲ九次草稿ヲ  
屬シタリ海爾ハ多年ノ間毎日十六時法律ヲ學タリ意倦  
トキハ理學算術ヲ學ビ精神ヲ再造セリト云リ休換ハヒス  
トリイヲフイングランド英國ヲ著セル時一日十三時ノ間コレニ

從事セリ。孟得斯答常ノ著書ノ一分ヲ一友ニ示テ足下  
ハコレヲ暫時ノ間ニ讀畢ルベシ。然レ予コノ撰著ニ勞苦  
セシ。頭髪ヲシテ雪白ナラシメタリト云シトナリ。

⑤筆録及ビ抄寫ノ益

考察ノ理實歷ノ事ヲ筆録シテ遺忘ニ備ルハ詳慎ニシテ  
學ヲ好ム人ノ爲トコロナリ。勞爾德倍根ハ許多ノ寫本ヲ  
遺セリ。題シテラフデン。ワウウ。セツト。フア。ユス。忽然思出ス。コ  
録シテ需用ニ備フトイヘリ。亞斯金ハ拔爾克ノ著書ヲ多  
抄録シタリ。意爾同ハ。コークアポンリツルトン。律的爾敦注釋哥  
克律法書ヲ二回自ラ寫タレバ。コノ書己ノ心ヨリ出シ如  
ナリ。シトナリ。○上帝道學士拜斯密士ハ其父釘書工ナリ  
レ故父ニ從テコノ業ヲ爲ル間ニ。許多ノ書ヲ讀ミ。許多ノ

John Hunter.

翰他英國  
人天明三  
年歿

鈔録ヲ爲シ。批評ヲ書シタリ。ツノ傳ヲ作モノコレヲ贊シ  
テ。時トシテ工夫ヲ用ザル。ナク。時トシテ進歩セザル。ナ  
ク。時トシテ貯積セザル。ナシト云リ。

⑥戎翰他鈔録ヲ勸シ事及ビツノ他勉強ノ事

翰他ハ最モ勸テ鈔録ヲ爲シ。記性ノ不足ヲ補シ人ナリ。常  
ニ自ラ鈔書ノ益ヲ言テ鈔録ハ恰モ商人ノ本錢ヲ簿冊ニ  
載ルガ如シ。若コレナカリセバ。幾許ノ利ヲ得タルモ。幾  
許ノ損ヲ受ル。モ知ラザルベシト云リ。翰他物ヲ觀察スル  
ノ靈捷銳敏ナリシ故。亞白尼西常ニコレヲアルガス。古代怪  
像百目ヲ具ノ眼ニ比セリ。然レ其實ハ忍耐勉強ニ由テ才  
カヲ長セシナリ。翰他二十歳ノ時ニ至マデ。教ヲ受タル  
ナシ。數年ノ間。額拉斯哥ニ在テ。木工ノ業ヲ爲シガ。其後倫

敦ニ至リ。其兄維廉ニ從テケリ。維廉ハ剖屍ノ術ヲ學ル人ナ  
リシガ。幾何モナクシテ翰他コレニ超過セリ。コレ半ハ翰  
他ノ才性アルニ由ル。然トモ大要ハソノ忍耐勉強ナ  
ルニ由ルナリ。翰他剖屍ノ學ニ心ヲ潜ケルカ。ソノ剖開シ  
テ聚貯セシ様式。二萬ノ大數ニ至リ。學士窩蘊コレヲ編次  
セシニ。十年餘ヲ歷タリ。翰他毎日天明ヨリ曉八時ニ至ルマ  
デハ。ソノ書室ニ在テ業ヲ勉メ。コレヲ畢テ後。或ハセシジョウヂ  
ノ醫館ニ往キ。或ハ兵醫館ニ往キ。病人ヲ視察レ。或ハ講說  
ヲ爲シ。生徒ヲシテコレヲ聽シメ。或ハソノ家ノ剖屍學校  
ニ臨ミ。又ソノ暇ニハ。學術有用ノ書各種ヲ著セリ。カクノ  
如キ許多ノ事業ヲ爲シニハ。許多ノ光陰ヲ覓出ザルコトヲ  
得ズ。故ニソノ睡眠ノ度。夜中四時。晝飯後一時。合テ五時ニ

過ズ。嘗テ人アリテ。翰他ニ何等ノ方法ヲ用テ事業ヲ成就  
シ玉ヒシヤト問ケレバ。翰他答テ「吾規則ハ事ヲ始ル前ニ  
子細ニソノ行ルベキヤ否ヲ思量スルコトナリ。故ニ行ルベ  
カラズト思フハ。コレヲ爲スルヲ試ス。モシ行ルベシト思フ  
ハ。縱ヒ何ホド辛苦ヲ積トモ。コレヲ成就セシコトヲ期セリ。  
シカシテ。一タビ始タランニハ。ソノ事結局ニ做了マデハ。  
決シテ中止セス。蓋シ吾志業ヲ遂ルコトヲ得タリシハ。コレ  
規則ニ頼タルナリト言シトナリ。  
(天)翰他物ノ定タル情形ヲ忽ニセズシテコレヲ熟察  
セシ事  
翰他ハ物質ニ屬スル一定ノ情形ヲ察スルコトニ許多ノ光  
陰ヲ費シテ惜ザル人ナリ。翰他ノ時ヨリ以前ハ。コレ等ノ

事ハ世人ミナ緊要ナラヌ事ト思リ然レ翰他深ク其心ニ  
 印證シテ物ハ實在ハ情形ヲ精確ニ考察スルハ緊要ニシ  
 テ益アルハ事ナリト思リサレバ脉管ヲ研究スルガ如キ  
 モソノ自然ノ情勢如何又ソノ張大ナル時ハ如何ト精密  
 ニ察識セリ故ニ脉管腫脹ノ症ヲ患ルモノアリケレバ大  
 脈管ヲ綁紮シテ病者救ルコトヲ得タリ抑モ昔ヨリ外科  
 醫未カクノ如クヲ爲ザリシニ翰他カ、ル大胆ナルコトヲ  
 能セルハ平生考察ノ明ナルニ由ルナリ翰他ハソノ得ル  
 トコロヲ他人ニ表襮スルコトヲ欲セス故ニ當時ノ人コレ  
 ヲ讚美スルモノ少カリシナリ然レ翰他ハソノ他真成ニ  
 勉強スル人ノ如クソノ爲トコロ獨リ自己ノ良心ニ慚ハ  
 ンコトヲ求ルノミ蓋シ正人君子ハ當然ハ分ヲ盡シ正經

\* Ambrose Paré.

ハ業ヲ務ルモノハハミナ稱許ヲ他人ニ求スレテ稱許ヲ吾  
 本心ニ得ンコトヲ求ルモノナリ

⑤ 巴禮ノ事

法国外科醫ノ大家安伯羅士巴禮ハ細心ニ事物ヲ觀察シ  
 堅忍ニシテ工夫ヲ用ヒ勇毅ニシテ撓ザル人ナリ一千五  
 百九年永正麻尼ニ生ル剃頭工ノ子ナリ偶然ノ事ヨリシ  
 テ外科醫トナラント欲シ剃頭業ヲ爲ル間ニ剖屍ノ術ヲ  
 學ケルガ其技大ニ長進セシカバ大將門的模連西ノ軍隊  
 中ノ醫官ニ命ゼラルコノ時世ニ至マデハ創傷ヲ受シ人  
 外科醫ノ爲ニ生命ヲ喪フ敵ノ鋒又ヨリモ多リタリ蓋シ  
 銃創ヨリ出ル血ヲ止ルニハ熬煎スル油ヲ以テ包裹ノ功  
 ヲ施シ其他流血ヲ止ルニハ烙鐵ヲ以テ創癢ヲ灸ルマタ

自取言録五編  
肢体ヲ割去トキハ、燒テ紅色トナレル小刀ヲ用テコレヲ  
爲リ、巴禮モ始ハ舊法ニ從テ創痕ノ人ヲ療シケルガ、一日  
油ヲ煎テ十分ナラズシテ、柔軟ノ作用ヲナシタリ。偶治功  
ヲ誤シ故終夜大ニ恐懼セシガ、明朝ニ至テ視レバ、ソノ病  
者甚ダ快安ナリ。ソノ尋常ノ法ニ從テ治功ヲ施セシモノ  
ハ、却テ苦痛ニ惱タリ。コレヨリ巴禮銃創ヲ治スルニ柔軟  
ノ法ヲ用ヒ、又流血ヲ止ルニ脈管ヲ綁紮シテ烙鐵ヲ用ザ  
リケリ。コレ等非常ノ改變ヲ爲タレバ、舊法ヲ守ル醫家ヨ  
リ大ニ誹謗ヲ受タリ。然レ治ヲ乞モノ愈多ク、聲名益顯レ。  
三年ノ後、遂ニ命ゼラレテ、王ノ外醫トナレリ。士班牙ノ兵  
墨子ヲ圍シトキ、法國ノ城兵、創痕ヲ被ルモノ甚多ク、コレ  
ニ加ルニ、外科醫少シテ又拙ニ由リ、コレガ爲ニ死スルモ

ノ敵兵ニ死スルヨリモ多カリタレハ、耆斯ノ公、城兵ニ書ヲ贈リ、巴禮ノ來ンヲ望リ、巴禮ハ勇剛ナル人ナレ  
バ、直ニ起行シ、許多ノ危難ヲ凌ギ、敵兵ノ中ヲ過テ、墨子ニ  
達シケレバ、耆斯ノ公ヲ始トシテ、將領加比丹皆歡迎ス。就  
中兵卒コレヲ聞テ、吾輩今日ヨリハ、傷痕ノ爲ニ死スル怖  
ナカルベシト互ニ語リケリ。明年撤倍ノ公、黑士達ヲ陷レ  
シトキ、巴禮囚タリシガ、敵ノ長官ノ深キ金創ヲ療治シ、コ  
レヲ愈シケレバ、贖金ナク救レテ、巴禮ニ歸リケリ。  
コレヨリ後、巴禮身ヲ終マテ、學問自修ノ功、慈惠善良ノ事  
ヲ以テ、歲月ヲ送リ、同時ノ學者ニ勸ラレ、平生醫療スル實  
驗ヲ筆録シ、書二十八卷ヲ著シ、ソノ中ニ許多ノ實事醫案  
ヲ載ヒ、又空理ノミニシテ事證ナキモノヲ指示シ、療法ノ



*Harvey*

謹避ベキモノヲ記セリ。巴禮ハ波羅特士但教ノ信士ナレ  
 凡ク王ノ外科醫ト爲テ給事セリ。仙巴多羅買ノ夜巴禮  
 ハ查爾斯第九ノ眷愛ヲ得タルニ由テ。獨リ屠殺ノ禍ヲ免  
 タリ。コレ查爾斯嘗テ拙醫ノ刺絡セシヨリ創傷ヲ受ケ。殆  
 ト危シクバ禮救タリシユエトイフ。伯蘭的墨ノメモアイルス  
 書ニ巴多羅買屠殺ノ夜王ノ巴禮ヲ救シコトヲ記セリ。曰王  
 人ヲシテ巴禮ヲ引來シメ。王ノ内房ニ居ラシメ。終夜出コ勿  
 ト命シタリ。王ノ言ニ衆人ノ生ヲ救テ。ワノ身殺害ヲ受テ。  
 理ニ於テ有マシキコナリト言レケリ。巴禮コノ夜ノ慘禍  
 ヲ免シ後。久ク生存シ。榮名ヲ享テ。天年ヲ終タリ。  
 ⑤ 厚倍血ノ運行ヲ發明セシ事  
 厚倍ハ勉強シテ倦ザル人ナリ。血ノ運行スルコトヲ考覈シ。

厚倍英國  
 人天正六  
 年生明曆  
 三年歿

*Dr. Jenner*

日氏英國  
 人文政六  
 年歿

一書ヲ著セシガ。八年ノ星霜ヲ費セリ。其説明白確當ナリ  
 ト雖也。世人コレヲ信スルモノナク。且顛狂欺騙ノ人ト稱  
 セラレタリ。厚倍ハ古人ノ定案ヲ疑ヒ。一家ノ新見ヲ立テ  
 レバ。經典ヲ反覆シ。教法ヲ亂リ。風俗ヲ破ルト。時人ニ譏レ  
 ケリ。故ニ其説行ザルノミナラス。一人ノ朋友モアラザル  
 ニ至リ。然也。真確ハ説次第ニ世ニ信ゼラレ。二十五年ノ後  
 ニ及テ。厚倍一家ノ見。遂ニ闔國ノ定論トハナリニケリ。  
 ⑥ 日納爾牛痘ヲ發明セシ事  
 醫家日納爾牛痘ヲ種ヘ。疱瘡ヲ防テ發明セシガ。其説行  
 ル。マデハ。多少ノ障礙ニ逢ケリ。日納爾ハ哥羅斯德社ノ  
 人ナリ。日納爾ヨリ以前ニ。コノ地ノ牛乳ヲ絞ル女伴ノ中  
 ニ。流傳スル説アリテ。牛痘ノ事ヲ見聞スルモノ寡カラズ。

然レ氏瑣々タル流俗ノ説ト侮テコレヲ查察スルモノ一人  
 モナカリケリ。日氏少年ノ時瑣德拔禮ノ外科醫ノ徒弟ト  
 ナリシ時一ノ村女アリ其師ノ家ニ來リソノ疾ヲ診視ス  
 ルコヲ求ムコレハ疱瘡ナリト言ケレバ村女答テ予コノ  
 疾ヲ得ルコアルベカラズ何ニトナレバ予嘗テ牛痘ヲ受  
 タリト云ケリ日納爾コレヲ聞テ忽チ思フニハコレヲ用  
 タラバ疱瘡ノ防トナルベシト因テコノ事ヲ究察セント  
 思起シ一日コレヲ其朋友ニ語ケレハ大ニ嘲笑セラレ且  
 カクノ如キ説ヲ固執セバソノ社中ヲ逐出スベシト嚇サ  
 レタリ其後倫敦ニ至リ幸ニ我翰他ノ弟子トナルコト得  
 テソノ牛痘ノ説ヲ語ケレバコノ解剖ノ大家ノ言大ニ尋  
 常ノ外ニ踰タリ曰徒ニ思フナクシテ實ニコレヲ試ヨ久

ニ耐ベシ又精細ナルコトヲ要ストゾ答ケル日納爾コレニ  
 由テ勇氣益々奮ヒ遂ニコノ事ヲ講求センガ爲ニ故郷ニ  
 歸リ二十年ノ間經驗ノ功ヲ積リ既ニシテ日納爾牛痘ヲ  
 種ルコトノ益ヲ確然トシテ疑ガルニ至ケレバ先已ガ子ニ  
 牛痘ヲ種試シ其後書ヲ著シテ牛痘ヲ種タル人疱瘡流行  
 スル時傳染ヲ受ザル二十三案ヲ載タリ一千七百九十八  
 年寛政ニ始テ頒行ス然レモ日納爾ノ定説ヲ立レハコレ  
 ニ先一二十三年即一千七百七十五年安永ノ事ナリシトナ  
 リ  
 其後コノ發明ノ事始ハ世ニ蕪忽ニセラレ後ニハ讐敵ヲ  
 以テ待セラル日納爾倫敦ニ赴キ牛痘ノ法ヲ傳ントセシ  
 ガ醫者一人モコレヲ試ミント欲スルモノナケレバ凡ソ

三箇月待シ後空クツノ郷ニ歸ル。コノ時世人ノ説ニ日納爾カクノ如キ事ヲ開キ。人類ヲシテ牛ノ乳袋ノ病質ヲ受シメ。人獸別ナカラシメント欲スト嘲リ罵リタリ。又教師ノ講説ニ牛痘ヲ種ルトハ妖術ナリト公告セリ。又世人ノ説ニ種痘シタル小兒ハ牛ノ面ニ次第ニ似ルト。又説ニツノ瘡ハ牛角ヲ生ズルコノ徴候ナリト。又説ニツノ小兒ノ聲ハ牛ノ吼ル聲ニ似ルト云テコレヲ嫌ヒ惡ケリ。然レ種痘ノ事ハ元來真益トナルコトナレバカクノ如キ猛烈ハ試毀アル中ニモ次第ニコレヲ信スルモノ出來リ。嘗テ村ノ紳士其子ニ牛痘ヲ種タレバ其子門外ニ出ル時ハ村中人コレニ石ヲ投ジ室中ニ追入タリシトナリ。大家ノ婦人ダレ及ビ伯爵ノ夫人バークライツノ兒子輩ヲシテ種痘ヲ

受シメタリ。コレヨリシテツノ新發明ノ事盛ニ行ハルベク見エケレバ狡猾ノ醫者マタ日納爾ノ功ヲ奪ント欲シ。自ラ發明シタリト訟ルモノ數人アリケルガ日納爾ノ案件終ニ勝ヲ得テ普ク時人ニ崇重セラルニ至リ。日納爾ハ天性謙虛ニシテ隱顯トモニ節ヲ改ザル人ナリ。倫敦ニ來住シナバ一年一萬金凡ク我邦三萬五ヲ得ベシトテコレヲ招クモノアリケレバ日納爾答テ曰ク否吾生ハ最早ニ於テ少年我遠僻甲下ハ路程ヲ行ハトテ求ム。幽谷ヲ欲シテ高山ヲ欲セザリキ。然レ今ヤ吾生ハ暮景ニ及テ吾身ヲ提起シテ名利ヲ求ムルハ具トスルハ適當セヌ。ナリト答シトゾ日納爾ツノ生時ニ及テ文明ノ諸邦ニ牛痘ノ行ルヲ見又ツノ死スル時恩惠ノ主トイヘル號ヲ

\* Sir Charles Bell.

遠近ヨリ得タリ。古未耶曰、牛痘ヲ傳ルコトハ、特ニ今時ノ發明ト雖モ、ソノ惠澤永世無疆ニ及ベシ。然レモ、日納爾ベニヤニス、學士集ノ門戸ヲ二十度空ク叩タリキ。發明ナル大裨益アルヲ名ノ學士ノ會社ニ排擯セシメ、發明ナレモ、始ハ有ラズ。

⑤ 白爾神經ノ事ヲ研究スル事

查爾斯チャールズ、白爾神經ノ部ニ關係スル新發明ヲ爲タリシガツノ堅定ノ志、忍耐ノ力、マタ日氏ジエンチニ譲ザリケリ。是時ニ當テ世ニ行ル、神經ノ功用ヲ論ズル說、甚ダ混淆シテ分曉ナラズ。三千年ノ前デモクリテユスアナキサゴラスノ時ニ比スレバ、少ク進ルノミナリ。白爾詳慎精密ニコノ一項ヲ究察シ、屢々經驗ノ功ヲ積ミ、久シテ一書ヲ著シ、一千八百二十一年キタ年四コレヲ世ニ公ニセリ。蓋賤キ獸類ノ神經ト雖モ、コレヲ

忽ニヒズ、勉強シテ講明シケレハ、萬物ノ主ナル人ノ神經ヲ講究スル一助ト方レリ。其說ニ曰、脊髓ノ神經ハ、ソノ職分ニ於テニアリテ、二箇ノ根ニヨリテ發セリ。心志ハ、ソノ一根ヨリ傳送シ、感覺ハ、ソノ一根ヨリ傳送ス。白爾コノ事ヲ五十年ノ間思量シケルガ、遂ニ一千八百四十年天保十年、最後定タル說ヲ書シテ、ロイヤルソサイテイ會士集ニ出シケリ。然ニ厚倍日納爾ノ如ク、始ハ大ニ誹笑セラレシガツノ說ノ真ナルヲ知ニ及テ、發明ノ功ヲ掠シト欲スルモノ、英國并ニ他邦ニ衆カリケリ。白爾コレニ由テ、書ヲ著シ、ソノ發明ヲ為シ、次第ヲ子細ニ録記シ、ソノ聲名ヲ保タンコトヲ務メ、シカバ、久シテ後白爾ノ大功、遂ニ一世ニ照認セラレケリ。古未耶病テ死セントスル時、ソノ面ノ攣縮シテ一方

Dr. Marshall Hall.

ニ牽ル、ヲ指サシ。侍者ニ示シテ、白爾ノ理論ノ正トハ、コ  
ノ徴候ヲ見テ知ベシト云シトゾ。  
荷爾神經病ノツノ根ヲ肢體ヨリ發スルモノヲ發  
明スル事  
醫師馬緒爾荷爾ハ、マタ厚倍翰他日納爾、白爾ト肩ヲ比ル  
モハナリ、一生ノ間、能事物ヲ詳ニ觀察スルトヲ務トス、故  
ニ瑣小ナル事ト雖、ソノ着眼ニ漏ル、トナシ、神經病ノ  
肢體ヨリ根ヲ發スルモノヲ發明シテ、學士家ノ爲ニ重セ  
ラレシガ、始テ、ソノ著眼セシハ、甚ダ平凡ノ事ヨリ起リ、  
嘗テ螺ハ氣ノ運行ヲ查究セシトキ、其頭ヲ斬タルモノヲ  
案トニ置キ、サテ其尾ヲ分タレトシ、偶ソノ皮ヲ突刺タレ  
バ、螺力ヲ出シテ動出シ、種々ノ形ニ伸縮セリ、荷爾怪シオ

Sir William Herschel.

モヘラク、神經ニ感觸セシテ、カクノ如ク運動スルハ、何  
故ゾト、コノ時ヨリ此理ヲ窮ント志タリ、抑モ頭ヲ斬タル  
モノ、動轉ヲ做ハ、人ノ屢見ルトコロナリ、然ニコノ理ヲ  
究察セシハ、荷爾ヲ以テ始トス、一生ノ間、二萬五千時ガ程  
ハ、コノ經驗ニ工夫ヲ費タリトゾ、然レ、荷爾コノ發明ノ事  
ヲ筆録シ、ローヤルサイテイ會院ニ出シ、時ハ、猶學士家ニ非  
テセラレシガ、其後十七年ノ星霜ヲ歷テ、其説始テ英國及  
他邦ノ學士家ニ許可セラル、ニ至リ。  
荷爾黒爾舌新行星ヲ始テ看出ス事  
維廉黒爾舌ハ、上ニ云ル數人ト學術異ナリト雖、同ク忍  
耐ノカヲ顯セル人ナリ、其父ハ日耳曼ノ樂工ニシテ、甚ダ  
貧ク、子四人アリテ、皆ソノ業ヲ爲リ、維廉生計ヲ覓ニガ爲

黑氏寬延  
三年生嘉  
永元年歿  
九十八歲

英國ニ來リ。軍隊ニ入り。ヲボウ類ノ吹職ヲ爲セリ。ソノ軍隊同カス德ニアリケルガ。學士彌爾列爾偶黑爾舌ノ絃弓ヲ彈スルヲ聽ニ。妙絶イハニカタナカリケレバ。コレト談話シテ益コレヲ悦ビテ。己ノ家ニ寓宿セン。コトヲ勸タリ。黑爾舌コレニ從ヒ。衆人奏樂ノ時ニハ。絃弓ヲ彈シ。暇時ニハ。彌爾列爾ノ書籍ヲ披閱シ。進益ヲ得シトナリ。既ニシテ黑爾舌天學ニ於テ。近ゴロ新發明ノ事アリシヲ聞テ。甚ダ珍シキコトニ思ヒ。コノ事ヲ考究セント志シ。一友ヨリ二尺ノ遠鏡ヲ借ケルガ。深クノ學ニ耽ヨリシテ。遠鏡ヲ買シト思ヒ。倫敦ノ街ヲ探タルニ。其價甚ク高シテ買ガタケレバ。遂ニ自ラコレヲ造ント思ヒ起セリ。抑モ遠鏡ヲ作ニハ。中凹タル金ノ鏡ヲ要スルコトニテ。コレヲ製スルコト最モ難

シトス。然ニ黑爾舌久ク辛苦シテ燃心五尺ノ遠鏡ヲ造テ成就シケレバ。コレヲ以テ土星ノ環トソノ衛星ヲ察測スルコトヲ得タリ。ナホモコレヲ以テ自ラ足リトセズ。又燃心七尺ノ遠鏡ヲ造ケルガ。コレヲ成就スルマデニ。金鏡二百ヲ作シ。後方ニ意ニ中タルモノヲ得タリシトナリ。ソノ勉強忍耐真ニ驚ベシ。コレ等ノ測器ヲ以テ。天象ヲ觀察スル間ニ。バムフルム奏樂ニ來ル客アレバ。コレガ爲ニ笛ヲ吹テ衣食ノ業ヲ營ム。然レ黑爾舌熱心ニ天學ヲ好ミ。ソノ樂ヲ作ル間。少ハ暇隙ヲ偷ミ。房内ニ入りテ。遠鏡ヲ持シ。又還テ笛ヲ弄ス。カクノ如ク工夫ヲ積ケルガ。遂ニテフルチユム。サイダス英王若爾日ト名ラル。星即於拉納士ト云ル行星ヲ始テ看出セリ。コノ星ノ軌道及ビ動轉ノ遲速ヲ精ク測度シテ。

William Smith

ローヤルサイテイ 學士集ニ送リケレバ、ヲボウヲ吹ケル賤キ樂工。一旦大名ヲ發シ、時人ヲ驚シケリ。幾何モナク、アストロノメルローヤル 王家ノニ命モラレ。若爾日第三ノ恩遇ヲ受タリ。ソノ人トナリ。温和謙讓ニシテ、顯達ハ後ト雖モ卑賤ハ時ニ異ナルトナシ。誠ニカクノ如ク、溫柔ニシテシカモ忍耐ノカアリ。至難ノ事ニ勝テ卓絶ノ功ヲ成シタル人ハ、古人傳記中ニ比類多ラス。

維廉斯密士 地學ニ長ズル事

英國 察地學ノ母ト云ル稱ヲ得タル 維廉斯密士ハ、勉強忍耐ノ力ヲ顯シ、機會ニ乘ジテ、事ヲ務ル人ナリ。一千七百六十九年 明和ニ生ル。阿福チヨルチヒルノ農家ノ子ナリ。小兒ノ時、其父死シ、其母再嫁シテソノ亞父ニ養ル。長ズルニ

及テ、近地ニ遊歩シ、石ノ奇珍ナルモノヲ集ルヲ好ケリ。斯密士少年ノ時ヨリ物ヲ觀察スルトニ精密ニシテ、徹底セリ。測量ノ術ヲ學タルガ、其業大ニ進シ。測量官ノ輔手トナリテ、阿福及鄰近ノ省府ニ行旅シ、ソノ經過スルトコロニ從ヒ、種々ノ土、自然ニ相層ルモノヲ審ニ查察セリ。又命ゼラレテ處々ノ煤山ヲ測量シ、大ニソノ經驗ノ助トナレリ。僅ニ二十三歳ニ及テ、地ノ層級ヲ顯ス圖ヲ作シ、トテ企タリ。

斯密士 格羅斯得ニ於テ、地ヲ平ニシ、水道ヲ作ル時、コノ地、煤炭ノ上ニアル土ノ層級ハ、平ナラズシテ東方ニ向テ傾キ下リト言ケルガ、其後果シテ深谷ノ兩崖ニ於テ、ヒドジラウインド、ライアス、フリーストウン、即チフォーライト、類ノ名、次第ニ東方ニ向

テ低ク地下ニ沈タルヲ觀タリ。其後英國威爾士ノ水道ヲ  
 掌理スルノ官ニ任ゼラレシカバ、益々ソノ經過スルトコロ  
 ノ地ノ體質ヲ查察シ、頃刻モ徒ニ過スヲナレ、サレバ輕車  
 ニ乘リ、路ヲ行、五里或ハ十五里モ隔タル山ヲ見テ、ソノ  
 性質絡脈ヲ審ニ知、ヲ得タリ、ソノ察地學ニ精キヲカク  
 ノ如シ。  
 斯密士云、種々ノ土、次第ニ相層ルモノ、即、クレイ、土、粘、土、砂、  
 ライム、ストウン、粉ノ如キ、各種別ノ化石ヲ含有ス、コレヲ以テ  
 見ルトキハ、各種ノ土、昔ハ皆海底ニシテ、各ツノ時代ノ海  
 中ノ生類ヲ藏スルモノナルヲ知ルベシト、是說ハ前人  
 ノ未ダ言ザルモノナリ。  
 嘗テ罷士ニ於テ、カ查遜ノ小室ニ藏セル化石ノ類ヲ見タ

ル時、斯密士ツノ化石ヲ、地下層級ノ次序ニ循テ鋪陳シテ、  
 コノ石ハ、藍色ノライアスノ中ニアリ、コレハ、砂石ノ中ヨリ  
 出ヅ、コレハ、漂布泥ヨリ出ヅ、コレハ、罷士ノ屋石ヨリ出ヅ  
 ト言ケレバ、カ查遜深クツノ說ヲ信ジタリ、然レ當時ノ察  
 地學者ハ、斯密士ヲ知ラズシテ、彼ノ新進ノ測量者安ニ察地  
 學ヲ唱、ルトヤ、嗚呼ガマシキヲナリト言シ、レトゾ、コレヲ要  
 スルニ、斯密士ノ心目、地皮ヲ穿テ、ソノ骨ヲ洞觀スルヲ、燭  
 照シテ龜トスルガ如クナリ、又嘗テカ查遜ニ向テ、地下各  
 種ノ土、上層ヨリ數テ下層ニ至ルマデ、即チ、白、灰、ヨリ下、  
 テ、煤、炭ニ至マデ、二十三種ヲ舉タリ、コレニ繼テ、各種ノ  
 化石ノ由テ出トコロヲ述タリ、此說ハ、一千八百一年享和  
 ニ印行シ、廣ク國中ニ行ハル。



其後斯密士英國愛蘭ノ遠地ニ旅遊シ。土地ノ性質ヲ察シ。ツノ實驗スルトコロノモノヲ筆録セシガ。凡一年ニ一萬里以上ノ路ヲ行ケリ。カクシテ。數年ノ後。遂ニ一千八百十四年文化ニ英國威爾士地下層級ノ圖ヲ著ス。二十年間。勞苦シテ己ザルノ葉實ナリト云リ。此圖ノ精確ニシテ有用ナルヲハ。稱賛シ盡ガタシ。獨リ英國諸嶋後來地學ノ圖ノ基礎トナルノニナラズ。全世界ノ地學ノ法則ヲ立タリ。一人ノ力ヲ以テ。カクノ如キ大發明ヲ爲タルヲ。豈驚ベキ事ナラズヤ。斯密士一千八百三十九年天保十年没セリ。論者贊シテ曰。今ヨリ後。察地學ニ於テ。斯密士ト肩ヲ比ベキ大發明ヲ爲ス人。世ニ出ベシヤ否ヤ。真ニ其人ヲ見ザルウチハ。コノ疑解ガタシ。

斯密士瑣々タル小物ト雖ビ。精密ニコレヲ觀察シ。決シテ忽ニセズ。新シキ實事ヲ集ムル機會アレバ。コレヲ拿住シ。決シテ遺失スルコトナシ。常ニ紙筆ヲ携ヘ。自然ノ物。或ハ人工ノ物ヲ圖寫シテ彩色ヲ加タリ。ソノ觀察ノ事ニ熟慣スルコト次ニ載ル小話ニテモ知ベシ。斯密士嘗テダンステイフルノ白灰山ノ麓ニ於テ。畫ヲ寫シケル時。ソノ伴侶ニ向テ。コノ山足ノ碎塊ノ中ニ。シヤーク鯊魚ノ齒アルベシト言ケレバ。ソノ伴侶。コレヲ搜尋シタルニ。遠マデモ往ザル中ニ。果シテ六ノ齒ヲ拾得タリシトナリ。斯密士曰。觀察ノ事ハ。吾慣習トナリテ。吾心ニ住居ヲ占タリ。吾處々ニ行旅スルハ。コレヲ做ガ爲ナリ。予常ニ圖本ヲ備テ出往キ。道上ニ於テ思想スルコトアレバ。コレヲ記錄セリ。蓋シ吾心ハ。画工ハ。白布

ニ似タリソノ上ニ最初最善ノ覺感印記ヲ受<sub>ン</sub>ガ為<sub>ニ</sub>善ク備設タルモノナリト云<sub>リ</sub>。

○休彌爾列爾觀察ノオアル事

休彌爾列爾亦事物ヲ觀察スルノオアリテ。文藝學術ヲ熱心勉強スル人ナリ。ソノ著セル書ニ。マイ。スタイルス。エド。マイ。ヌイ。ス。モ。ノ。ニ。シ。テ。甚。ダ。人。ニ。益。アル。書。ナ。リ。蓋。極。卑。極。賤。ノ。地。位。ニ。生。テ。真。貴。真。榮。ノ。品。行。ヲ。崇。シ。タル。人。ノ。ヒ。スト。リ。イ。史。録。ニ。シ。テ。自。助。ク。自。重。シ。自。倚。頼。ス。ル。教。訓。ヲ。懇。切。ニ。人。ニ。告。モ。ノ。ナ。リ。彌。爾。列。爾。小。兒。ノ。時。ニ。其。父。ハ。水。手。ナ。リ。シ。ガ。海。ニ。溺。死。シ。寡。婦。ト。ナ。レ。ル。其。母。ニ。育。ル。彌。氏。鄉。塾。ニ。於。テ。童。子。業。ヲ。學。ビ。タ。レ。デ。ソ。ノ。最。善。ノ。師。ハ。ソ。ノ。儕。ニ。遊。ブ。ト。コ。ロ。ノ。諸。童。子。ナ。リ。マ。

タソノ儕ニ勞作スルトコロノ人ナリ。マタソノ儕ニ住スルトコロノ朋友親戚ナリ。彌氏書ヲ讀<sub>ム</sub>ト多<sub>ク</sub>シテ且雜<sub>ニ</sub>レリ。ソノ智見ヲ零々細々ニ各種各方ヨリ集<sub>メ</sub>タリ。或ハ傭工ヨリ。或ハ木工ヨリ。或ハ漁師ヨリ。或ハ水手ヨリ。拾<sub>ヒ</sub>聚<sub>ム</sub>ソノ中ニモ。最モ古洛馬底ノ海岸ニ散布セル潮ニ齧<sub>カ</sub>タル古石ヨリ集<sub>メ</sub>タリ。又ソノ海賊ナリシ曾祖父ノ遺<sub>レ</sub>セシ大槌ヲ持<sub>シ</sub>テ。石ヲ打<sub>ツ</sub>削<sub>リ</sub>テミカ<sub>ニ</sub>金星<sub>ノ</sub>ポル<sub>ト</sub>フレイ<sub>ノ</sub>白<sub>斑</sub>ノガ<sub>リ</sub>子<sub>ト</sub>晶<sub>紅</sub>等<sub>ノ</sub>式<sub>ノ</sub>様<sub>ヲ</sub>貯<sub>ル</sub>ル<sub>ヲ</sub>務<sub>メ</sub>タリ。年長ズルニ及<sub>ビ</sub>テ。ソノ好<sub>ム</sub>ル職業ヲ擇<sub>ビ</sub>。石匠ノ徒弟トナリテ。古洛馬底ノ採石礦ニアリテ。工事ヲ作<sub>ル</sub>ケルガ。コノ採石礦實ニ彌氏ノ爲<sub>ニ</sub>最善ノ學校トナリタリ。譬<sub>バ</sub>礦ノ門戸。下ハ深赤石ニシテ。上ハ淺赤坭ナ<sub>ル</sub>ガ如キ。彌氏一見シテ。コレニ着意セリ。スベテ他人ノ一

物ヲモ見ザル中ニ於テ彌氏ハ觀察スル物ヲ看出シ相比  
 較シ分別シテコレヲ思量セリ蓋彌氏常ニ眼目ヲ着ケ心  
 思ヲ開<sup>ク</sup>テ務メ又ソノ行節儉ニシテ酒ヲ好マズ勤勉忍  
 耐ナリソノ才智ノ生長スル所以ノ秘傳ハ特ニコレニ由  
 ノミ彌氏好<sup>ク</sup>テ魚類蕨類貝類ノ化石スルモノヲ集メ或ハ  
 コレヲ海波ノ洗出ニ由テ得或ハソノ鋸ノ下ニ顯ルニ由  
 テ得タリカクシテ多年ノ間觀察比較思量ノ功ヲ積<sup>ム</sup>ケル  
 ガ遂ニ其有名ナル書「<sup>イ</sup>ールド・<sup>レ</sup>ッド・<sup>サ</sup>ンド・<sup>ス</sup>トウ」ト云ルモノヲ  
 著シ博識ナル察地學者ト世ニ稱セラレタリ實ニ此書ハ  
 多年忍耐シテ觀察搜求スルモノノ結<sup>ル</sup>ル莫實ナリ彌氏自  
 ラ傳ヲ作<sup>リ</sup>テ曰余コノ學ニ於テ志<sup>ス</sup>トコロヲ達セシハ特ニ  
 堅<sup>ク</sup>忍耐久ノ功ニ頼<sup>リ</sup>誰ニテモ堅<sup>ク</sup>忍耐久ニ由テ我ニ及<sup>ベ</sup>

ク又我ニ超過スベキナリコノ堅<sup>ク</sup>忍耐久ハ鈍下ナル才質  
 ヲシテ卓絶ノ事業ヲ成シ英才ノ人ニ化セシムルモノナ  
 リト云リ

斯邁爾斯自助論第五編終



Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including characters like '斯邁爾斯自助論第五編終' and other illegible text.

